

東日本大震災への対応

1 東日本大震災への対応（16事業（約10億円））

インフラ・公共施設の災害復旧、被災者支援、原子力発電所事故への対策などで、適時適切な対応をとるため必要な予算措置を行うとともに、液状化対策推進委員会を設置し、公共施設と宅地との一体的な液状化対策について検討を行う。

（単位：千円）

| 項目 | ～H23年度12月補正 | H24年度当初予算 (H23年度2月補正含む) | 計 |
|---------|-------------|----------------------------|------------|
| 災害復旧 | 9,145,131 | 189,618 | 9,334,749 |
| 被災者支援 | 593,771 | 672,265 | 1,266,036 |
| 原子力事故対応 | 45,324 | 169,229 | 214,553 |
| 液状化対策等 | 662,368 | 12,390 | 674,758 |
| 計 | 10,446,594 | 1,043,502 | 11,490,096 |

※平成24年度当初予算に計上した主なもの

| | |
|-----------------------|-----------|
| ・下水道管渠災害復旧 | 142,300千円 |
| ・被災者住宅再建支援 | 483,000千円 |
| ・中小企業資金融資利子補給（震災復興資金） | 40,625千円 |
| ・食品放射性物質検査 | 27,645千円 |
| ・液状化対策 | 12,390千円 |

2 防災・減災事業（31事業（約98億円））

緊急的な防災対策や不測の災害に対応した減災事業など、災害に強いまちづくりに向けた取り組みを強化することとし、当初予算に所要の経費を盛り込むほか、緊急性の高いものは平成23年度2月補正予算に計上し、平成24年度にかけて切れ目なく実施する。

(1) 平成23年度2月補正予算に計上した主なもの

| | |
|-------------------|-------------|
| ・校舎及び屋内運動場の耐震補強 | 4,225,000千円 |
| ・消防救急デジタル無線移動局の整備 | 470,000千円 |
| ・消防団無線のデジタル化整備 | 50,670千円 |
| ・防災行政無線（同報系）の改修 | 62,500千円 |
| ・地域防災無線（移動系）の改修 | 38,500千円 |

(2) 平成24年度当初予算に計上した主なもの

| | |
|---------------------|-------------|
| ・消防救急無線、消防指令センターの整備 | 3,312,637千円 |
| ・耐震性が劣る保育園の改築 | 519,627千円 |
| ・橋りょう耐震補強 | 361,000千円 |
| ・河川改修、流域貯留浸透施設等整備 | 302,465千円 |
| ・防災備蓄品整備 | 83,447千円 |

このほか、地域防災計画の改定、津波及び土砂災害ハザードマップの作成、津波避難ビル指定など